

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2018年9月26日設定）
運用方針	<p>この投資信託は、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。</p> <p>①主として、MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンドへの投資を通じて日本を含む世界の株式および債券ならびに現金（同等物を含みます。）等に実質的な投資を行います。</p> <p>②原則として、MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンドへの投資比率を高位に維持します。</p> <p>③資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	<p>次の有価証券を主要投資対象とします。</p> <p>①MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンドの外国投資証券（2H1円シェア・クラス）</p> <p>②FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）の受益証券</p>
組入制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②外貨建資産への直接投資は行いません。</p> <p>③デリバティブの直接利用は行いません。</p> <p>④株式への直接投資は行いません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の合計額とします。</p> <p>②分配金額については、上記①の範囲内で委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合や委託者の判断によって分配を行わないことがあります。</p> <p>③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて元本と同一の運用を行います。</p>

# MFSブルーデント・ファンド (米ドル売り円買い)

## 運用報告書(全体版)

第2期（決算日：2020年6月15日）

### 受益者の皆様へ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。  
このたび、「MFSブルーデント・ファンド(米ドル売り円買い)」が、2020年6月15日に第2期の決算を迎えましたことから、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



MFSインベストメント・マネジメント株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル

<https://www.mfs.com/japan>

お問い合わせ先<営業部>

TEL. 03-5510-8550

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

## ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	騰 落 率			投 資 信 託 率 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰		
(設定日) 2018年9月26日	円 10,000			円 —	% —	百万円 1
1期(2019年6月17日)	10,250			0	98.9	1,010
2期(2020年6月15日)	10,888			0	99.8	1,560

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

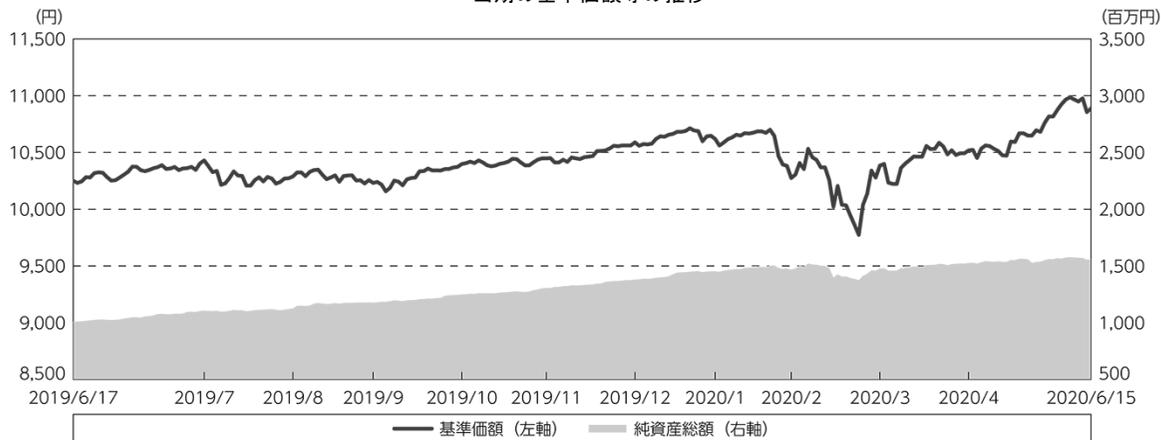
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 率 組 入 比
(期 首) 2019年6月17日	円 10,250		% —	% 98.9
6月末	10,252		0.0	99.7
7月末	10,430		1.8	99.8
8月末	10,288		0.4	99.7
9月末	10,232		△0.2	100.1
10月末	10,398		1.4	100.1
11月末	10,448		1.9	99.4
12月末	10,589		3.3	100.0
2020年1月末	10,619		3.6	99.7
2月末	10,275		0.2	99.7
3月末	10,385		1.3	100.0
4月末	10,518		2.6	100.2
5月末	10,760		5.0	100.3
(期 末) 2020年6月15日	10,888		6.2	99.8

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ◆運用経過

当期の基準価額等の推移



(注) 当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ■基準価額・騰落率

期首：10,250円

期末：10,888円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 6.2% (分配金(税込み)込み)

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### <基準価額の主な変動要因>

当ファンドは、MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンド（以下、主要投資対象ファンドという場合があります。）の円建ての外国投資証券（ZH1円シェア・クラス）の組み入れを高位に保つことにより、実質的に日本を含む世界の株式および債券ならびに現金（同等物を含みます。）に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。当期は、主要投資対象ファンドにおいて、運用方針に基づき、株式のウェイトを低めにする保守的な運用を行った結果、期中の世界の株式市場の値動きに対し、基準価額の動きは小幅にとどまりました。

#### ・基準価額の上昇要因

株式銘柄のうち、スカウト24、アルファベット、コストコホールセールなどを保有していたことが基準価額にプラスに影響しました。

また、米国金利が低下したことから、米国国債の保有が基準価額にプラスに影響しました。

#### ・基準価額の下落要因

株式銘柄のうち、アマデウスITグループ、ブッキング・ホールディングス、セイジ・グループなどを保有していたことが基準価額にマイナスに影響しました。

## <投資環境>

グローバル株式市場は、期初から2019年10月上旬までは、米中の通商協議再開や主要中央銀行の金融緩和策への期待といったプラス材料と、米国の景気後退懸念や米中貿易摩擦の先行き不透明感といったマイナス材料が交錯し、方向感のない展開となりました。

10月中旬以降は、企業業績が概ね堅調となる中、米中の第一段階の通商合意に向けた動きや、12月の英国総選挙で保守党が勝利し欧州連合（EU）離脱への不透明感が和らいだことが材料視され、2020年2月中旬にかけて上昇基調となりました。

2月下旬から3月中旬は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックと感染拡大防止のための封鎖措置に伴う経済活動収縮によって世界景気後退懸念が強まり、市場がパニックに陥り暴落しました。

3月下旬以降は、米国をはじめ各国政府、中央銀行による景気支援策が打ち出されたほか、封鎖措置解除による経済活動再開や治療薬・ワクチン開発への期待などから戻り歩調となり、前期末を上回る水準まで上昇して期末を迎えました。

当期のMSCIワールド・インデックス（税引き前配当込み・現地通貨ベース）の騰落率は+3.96%となりました。

グローバル債券市場では、米中貿易摩擦や米景気悪化懸念から米10年債利回りが期初の2.1%近辺の水準から低下し、2020年2月までは1.5～2.0%の水準で推移しました。3月に新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる混乱から米連邦準備制度理事会（FRB）が2度の緊急利下げを実施し実質ゼロ金政策をとると1%を下回り、0.7%台で期末を迎えました。独10年債利回りは期初-0.2%台ではじまり、プラス圏に戻ることなく期末は-0.4%近辺となりました。

為替市場では、ドル/円相場は期初に108円台半ばで始まり、概ね105～110円で推移し、期末には107円台となりました。ユーロ/円相場は期初に122円近辺で始まり、概ね115～125円で推移し、121円近辺で期末を迎えました。

## <ポートフォリオの状況>

当ファンドは、主要投資対象であるMFSメリディアン・ファンズープルーデント・キャピタル・ファンドの円建ての外国投資証券（ZH1円シェア・クラス）の組み入れを高位に保ちました。

当期末の直近の月末である2020年5月末時点における主要投資対象ファンドの資産別構成比は、株式については、グローバル株式市場が割高水準にあるとの見方から、株式現物の組入比率を目安とする配分比率の下限である50%程度の水準としています。また、社債についても、米国社債市場が割高水準にあるとの見方から、目安とする配分比率の下限である10%近辺の組入水準となっています。一方、現金、米国公債等については高めの組入比率としました。2020年5月末時点の株式および社債の組入上位銘柄は以下の通りとなっています。

### 組入上位銘柄（株式）※デリバティブ取引を除く

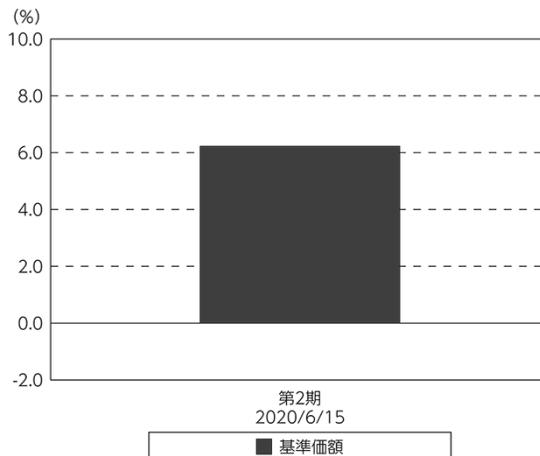
銘柄名	比率
LEG Immobilien AG	4.3%
Costco Wholesale Corp	2.2%
Wolters Kluwer NV	2.2%
Vonovia SE	2.1%
Alphabet Inc Class A	2.1%

### 組入上位銘柄（社債）※デリバティブ取引を除く

銘柄名	比率
MPT Operating Partnership LP 5.25% AUG 01 26	0.8%
Univar Solutions USA Inc/Washington 144A 5.125% DEC 01 27	0.8%
Standard Industries Inc/NJ 144A 6% OCT 15 25	0.7%
Clearway Energy Operating LLC 5.75% OCT 15 25	0.7%
Teleflex Inc 4.625% NOV 15 27	0.7%

## <ベンチマークとの差異について>

当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

## 分配金

収益分配金については、基準価額水準・市況動向等を勘案し、お支払いを見送りました。信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて元本と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2019年6月18日～ 2020年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,011

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

当ファンドでは、引き続き、MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンドの円建ての外国投資証券（ZH1円シェア・クラス）を高位に組み入れ、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンドでは、引き続き日本を含む世界の株式および債券ならびに現金（同等物を含みます。）に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。また、ZH1円シェア・クラスの純資産額を米ドル換算した額とほぼ同額の米ドル売り円買いの為替取引を行います。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年6月18日～2020年6月15日)

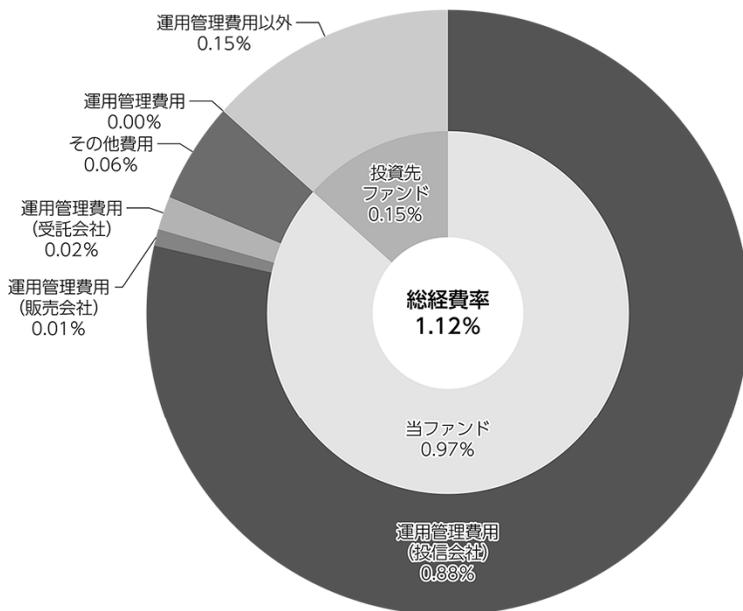
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 95	% 0.908	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 91 )	( 0.875 )	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 1 )	( 0.011 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	( 0.022 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.055	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 等 )	( 6 )	( 0.055 )	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用（監査費用）および法定書類の作成・印刷等費用
合 計	101	0.963	
期中の平均基準価額は、10,432円です。			

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
- (注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.12%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.12
①当ファンドの費用の比率	0.97
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 四捨五入の影響で1万口当たりの費用明細の比率と差異が生じる場合があります。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの主要投資対象である外国投資証券および国内投資信託受益証券です。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率は、外国投資証券のファンド管理費用の上限比率および国内投資信託受益証券の運用管理費用以外の比率の合計です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年6月18日～2020年6月15日)

### 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンド(ZH1円シェア・クラス)	57,882	608,725	14,054	147,808

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年6月18日～2020年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2020年6月15日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	評価額	比率
FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	10,081	10,081	9	0.0
MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンド(ZH1円シェア・クラス)	97,108	140,936	1,557,352	99.8
合計	107,189	151,017	1,557,362	99.8

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 比率欄は純資産に対する比率。

## ○投資信託財産の構成

(2020年6月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	1,557,362	98.7
コール・ローン等、その他	19,833	1.3
投資信託財産総額	1,577,195	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,577,195,326
コール・ローン等	19,832,419
投資信託受益証券(評価額)	1,557,362,907
(B) 負債	16,213,371
未払金	2,981,295
未払解約金	6,171,241
未払信託報酬	6,659,658
未払利息	48
その他未払費用	401,129
(C) 純資産総額(A-B)	1,560,981,955
元本	1,433,628,350
次期繰越損益金	127,353,605
(D) 受益権総口数	1,433,628,350口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,888円

(注) 期首元本額	986,071,999円
期中追加設定元本額	643,338,084円
期中一部解約元本額	195,781,733円
1口当たり純資産額	1.0888円

## ○損益の状況 (2019年6月18日～2020年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 8,622
支払利息	△ 8,622
(B) 有価証券売買損益	94,677,840
売買益	98,362,557
売買損	△ 3,684,717
(C) 信託報酬等	△ 12,659,892
(D) 当期損益金(A+B+C)	82,009,326
(E) 前期繰越損益金	37,557,212
(F) 追加信託差損益金	7,787,067
(配当等相当額)	( 25,492,847)
(売買損益相当額)	(△ 17,705,780)
(G) 計(D+E+F)	127,353,605
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	127,353,605
追加信託差損益金	7,787,067
(配当等相当額)	( 25,492,847)
(売買損益相当額)	(△ 17,705,780)
分配準備積立金	119,575,160
繰越損益金	△ 8,622

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(82,007,640円)、信託約款に規定する収益調整金(25,492,847円)および分配準備積立金(37,567,520円)より分配対象収益は145,068,007円(10,000口当たり1,011円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

## ○お知らせ

2019年9月18日付にて、主要投資対象とする外国投資信託の基準価額の公表時間の早期化に伴い、追加設定・一部解約の約定日を早期化する所要の約款変更を行いました。

**MFS Meridian Funds – Prudent Capital Fund**  
**Class ZH1 (JPY) Shares**  
**MFSメリディアン・ファンズ・プルードント・キャピタル・ファンド**  
**(ZH1円シェア・クラス)**

2020年1月31日決算

(計算期間:2019年2月1日～2020年1月31日)

●ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ルクセンブルグ籍／円建て／外国投資信託証券／会社型
主 要 投 資 対 象	日本を含む世界の株式および債券ならびに現金(同等物を含みます。)
投 資 方 針	<p>①株式の銘柄選択にあたっては、ボトムアップ・アプローチによるファンダメンタルズ分析に基づき、バリュエーションに留意しつつ、景気変動の影響を受けにくい堅固なビジネスモデルを持つ最も確信度の高い銘柄を厳選します。</p> <p>②債券は社債を中心に投資し、その銘柄選択にあたっては、バランスシートが健全でキャッシュフロー創出力があり、長期的に信用力の向上余地のあるハイイールド銘柄を中心に、バリュエーションに留意しつつ、選別します。</p> <p>③各アセットクラスへの配分比率は、目安として、株式を50%～90%程度、社債等を10%～30%程度とします。また、ポートフォリオ全体の価格下落リスクを軽減するため、あるいは市場環境や魅力的な投資機会が乏しいと考える場合は、ポートフォリオの40%程度まで現金等を保有する場合があります。</p> <p>④実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行うことを基本とします。したがって保有する実質的な外貨建資産について対円で為替ヘッジを行うことを目的とはしていません。</p>
投 資 顧 問 会 社	マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニー
管 理 会 社	MFSインベストメント・マネジメント・カンパニー・(ルクセンブルグ)・エス・エー・アール・エル
保 管 受 託 銀 行 管 理 事 務 代 行 会 社	ステート・ストリート・バンク・インターナショナル・ゲーエムベーハー ルクセンブルグ支店

\*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしました。

\*掲載している組入資産の明細及び計算書等は、MFS Meridian Funds (MFS メリディアン・ファンズ)の年次報告書から抜粋・邦訳したものです。

## 有価証券明細 (2020年1月31日現在) (アメリカ・ドル表示)

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
普通株式			
アパレル			
Adidas AG	66,140	20,964,154	1.15
商業サービス			
Accenture PLC, “A”	117,510	24,114,227	1.33
SGS S.A.	6,743	19,538,739	1.07
小計		43,652,966	2.40
コンピューターソフトウェア			
Cadence Design Systems, Inc.	275,082	19,836,163	1.09
Check Point Software Technologies Ltd.	264,623	30,249,055	1.66
Sage Group PLC	3,115,734	30,380,185	1.67
小計		80,465,403	4.42
コンピューターシステム			
Amadeus IT Group S.A.	354,549	27,847,302	1.53
Constellation Software, Inc.	24,786	26,053,019	1.43
小計		53,900,321	2.96
家庭用品			
Beiersdorf AG	286,932	32,585,912	1.79
Kao Corp.	384,400	30,715,628	1.69
小計		63,301,540	3.48
消費者サービス			
Booking Holdings, Inc.	19,801	36,246,720	1.99
電気設備			
Legrand S.A.	199,109	15,987,494	0.88
電子装置・機器			
Kyocera Corp.	330,600	21,695,214	1.19
Texas Instruments, Inc.	106,950	12,903,518	0.71
小計		34,598,732	1.90
食品・飲料			
Nestle S.A.	391,232	43,209,365	2.37
保険			
Swiss Re Ltd.	188,183	21,295,626	1.17
インターネット			
Alphabet, Inc., “A”	44,699	64,043,833	3.52
Facebook, Inc., “A”	173,523	35,036,029	1.92
Scout24 AG	453,244	31,240,943	1.72
小計		130,320,805	7.16
機械・工具			
Marel	757,393	3,578,342	0.20
医療・ヘルステクノロジー・サービス			
Premier, Inc., “A”	594,601	20,674,277	1.14
印刷・出版			
Wolters Kluwer N.V.	432,775	32,599,488	1.79
不動産			
Deutsche Wohnen SE	513,185	21,741,437	1.19

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
LEG Immobilien AG	594,827	73,456,770	4.04
Vonovia SE	642,640	36,733,567	2.02
小計		131,931,774	7.25
特殊化学			
Nitto Denko Corp.	475,200	26,214,195	1.44
専門小売			
Costco Wholesale Corp.	173,009	52,857,710	2.90
無線通信			
KDDI Corp.	1,315,300	39,191,196	2.15
陸運			
Yamato Holdings Co. Ltd.	1,111,000	17,809,576	0.98
普通株式合計 (取得原価 776,796,256アメリカ・ドル)		868,799,684	47.73
債券			
自動車			
IAA Spinco, Inc., 5.5%, 15/06/2027	3,450,000 アメリカ・ドル	3,660,968	0.20
放送			
WMG Acquisition Corp., 4.875%, 1/11/2024	10,445,000 アメリカ・ドル	10,758,350	0.59
ビルディング			
New Enterprise Stone & Lime Co., Inc., 6.25%, 15/03/2026	13,720,000 アメリカ・ドル	14,337,400	0.79
Standard Industries, Inc., 6%, 15/10/2025	13,710,000 アメリカ・ドル	14,309,812	0.78
小計		28,647,212	1.57
商業サービス			
Equinix, Inc., 5.375%, 15/05/2027	10,550,000 アメリカ・ドル	11,434,090	0.63
コンピューターシステム			
Fair Isaac Corp., 4%, 15/06/2028	11,322,000 アメリカ・ドル	11,520,135	0.63
家庭用品			
Coty, Inc., 6.5%, 15/04/2026	8,885,000 アメリカ・ドル	9,262,613	0.51
損害保険			
Hub International Ltd., 7%, 1/05/2026	12,595,000 アメリカ・ドル	13,067,313	0.72
医療機器			
Teleflex, Inc., 4.625%, 15/11/2027	13,140,000 アメリカ・ドル	13,829,850	0.76
中流(石油・ガス)			
Targa Resources Partners LP/Targa Resources Finance Corp., 5.875%, 15/04/2026	14,205,000 アメリカ・ドル	14,986,275	0.82
不動産—ヘルスケア			
MPT Operating Partnership LP/MPT Financial Co., REIT, 5.25%, 1/08/2026	13,575,000 アメリカ・ドル	14,236,781	0.78
特殊化学			
Univar Solutions USA, Inc., 5.125%, 1/12/2027	13,967,000 アメリカ・ドル	14,490,762	0.79

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
<b>無線通信</b>			
SBA Communications Corp., 4.875%, 1/09/2024	12,390,000 アメリカ・ドル	12,808,162	0.71
SBA Communications Corp., 3.875%, 15/02/2027	2,200,000 アメリカ・ドル	2,230,250	0.12
<b>小計</b>		15,038,412	0.83
<b>米国国債</b>			
U.S. Treasury Notes, 1.625%, 15/03/2020	58,935,000 アメリカ・ドル	58,933,989	3.24
U.S. Treasury Notes, 1.875%, 30/06/2020	59,135,000 アメリカ・ドル	59,204,299	3.25
U.S. Treasury Notes, 2%, 30/09/2020	58,750,000 アメリカ・ドル	58,910,645	3.24
U.S. Treasury Notes, 2.375%, 31/12/2020	58,755,000 アメリカ・ドル	59,195,662	3.25
U.S. Treasury Notes, 2.25%, 31/03/2021	58,380,000 アメリカ・ドル	58,893,105	3.24
U.S. Treasury Notes, 2.125%, 30/06/2021	58,685,000 アメリカ・ドル	59,246,634	3.25
<b>小計</b>		354,384,334	19.47
<b>公益—電力</b>			
Clearway Energy Operating LLC, 5.75%, 15/10/2025	13,290,000 アメリカ・ドル	13,967,790	0.77
<b>債券合計 (取得原価 525,012,188アメリカ・ドル)</b>		529,284,885	29.07
<b>優先株式</b>			
<b>電子装置・機器</b>			
Samsung Electronics Co. Ltd. (取得原価 21,117,635アメリカ・ドル)	641,355	25,299,722	1.39
<b>短期債券 <small>(注1)</small></b>			
Colgate-Palmolive Co., 1.51%, 4/02/2020	15,000,000 アメリカ・ドル	14,998,113	0.82
Exxon Mobil Corp., 1.54%, 6/02/2020	20,000,000 アメリカ・ドル	19,995,722	1.10
Exxon Mobil Corp., 1.57%, 10/02/2020	25,000,000 アメリカ・ドル	24,990,187	1.37
Exxon Mobil Corp., 1.57%, 11/02/2020	20,000,000 アメリカ・ドル	19,991,278	1.10
Federal Home Loan Bank, 1.50%, 3/02/2020	89,592,000 アメリカ・ドル	89,584,534	4.92
Novartis Finance Corp., 1.52%, 3/02/2020	2,983,000 アメリカ・ドル	2,982,748	0.16
Siemens Capital Co. LLC, 1.58%, 6/02/2020	20,700,000 アメリカ・ドル	20,695,458	1.14
U.S. Treasury Bills, 1.52%, 13/02/2020	47,000,000 アメリカ・ドル	46,976,186	2.58
U.S. Treasury Bills, 1.52%, 12/03/2020	47,000,000 アメリカ・ドル	46,920,622	2.58
U.S. Treasury Bills, 1.52%, 16/04/2020	47,000,000 アメリカ・ドル	46,854,580	2.58

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
短期債券合計(アモチゼーション後の取得原価及び時価)		333,989,428	18.35
規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品の合計 (取得原価 1,656,913,367アメリカ・ドル)		1,757,373,719	96.54

原資産／満期月／行使価格	額面金額 ／契約数	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
プット・オプション(買い)			
Euro Stoxx 50 Index - December 2021 @ EUR 3,000	600	998,145	0.05
HKD Currency - November 2021 @ \$0.13	492,869,000	427,810	0.02
	香港ドル		
HKD Currency - November 2021 @ \$0.13	485,467,000	411,676	0.02
	香港ドル		
HKD Currency - December 2021 @ \$0.13	307,800,000	292,410	0.02
	香港ドル		
Russell 2000 Index - March 2020 @ \$1,280	100	20,500	0.00
Russell 2000 Index - June 2020 @ \$1,300	25	25,750	0.00
Russell 2000 Index - June 2020 @ \$1,400	50	96,000	0.01
Russell 2000 Index - June 2020 @ \$1,350	25	35,250	0.00
Russell 2000 Index - June 2020 @ \$1,250	60	45,600	0.00
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,200	15	32,250	0.00
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,250	25	65,000	0.00
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,300	20	64,000	0.00
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,200	15	32,250	0.00
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,150	100	135,000	0.01
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,300	80	256,000	0.01
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,200	85	182,750	0.01
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,250	90	234,000	0.01
Russell 2000 Index - December 2020 @ \$1,350	80	319,200	0.02
Russell 2000 Index - June 2021 @ \$1,300	100	470,000	0.03
Russell 2000 Index - June 2021 @ \$1,350	100	565,000	0.03
Russell 2000 Index - June 2021 @ \$1,200	200	640,000	0.04
Russell 2000 Index - June 2021 @ \$1,150	200	530,000	0.03
Russell 2000 Index - December 2021 @ \$1,300	250	1,587,500	0.09
Russell 2000 Index - December 2021 @ \$1,250	225	1,215,000	0.07
Russell 2000 Index - December 2021 @ \$1,100	100	320,000	0.02
Russell 2000 Index - December 2021 @ \$1,200	225	1,023,750	0.06
Russell 2000 Index - December 2021 @ \$1,150	225	866,250	0.05
Russell 2000 Index - December 2021 @ \$1,350	150	1,117,500	0.06
S&P 500 Index - March 2020 @ \$2,450	85	19,125	0.00
S&P 500 Index - March 2020 @ \$2,300	75	11,250	0.00
S&P 500 Index - June 2020 @ \$2,250	75	42,375	0.00
S&P 500 Index - June 2020 @ \$2,300	85	57,290	0.00
S&P 500 Index - June 2020 @ \$2,500	110	143,000	0.01
S&P 500 Index - June 2020 @ \$2,400	110	101,530	0.01
S&P 500 Index - June 2020 @ \$2,350	110	90,200	0.01
S&P 500 Index - December 2020 @ \$1,900	25	19,350	0.00
S&P 500 Index - December 2020 @ \$1,800	75	41,625	0.00
S&P 500 Index - December 2020 @ \$2,000	2,500	25,000	0.00
S&P 500 Index - December 2020 @ \$2,100	75	94,500	0.01
S&P 500 Index - June 2021 @ \$2,200	75	270,750	0.01
S&P 500 Index - June 2021 @ \$2,300	75	333,000	0.02
S&P/ASX 200 Index - June 2020 @ AUD 5,200	100	4,715	0.00
S&P/ASX 200 Index - June 2020 @ AUD 5,200	7,000	43,303	0.00
S&P/ASX 200 Index - June 2020 @ AUD 5,000	8,000	37,311	0.00

原資産／満期月／行使価格	額面金額 ／契約数	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
S&P/ASX 200 Index - December 2020 @ AUD 5,300	7,000	184,749	0.01
S&P/ASX 200 Index - December 2020 @ AUD 5,200	7,000	161,188	0.01
S&P/ASX 200 Index - December 2020 @ AUD 5,100	8,000	160,824	0.01
S&P/ASX 200 Index - December 2020 @ AUD 5,400	7,000	211,928	0.01
S&P/ASX 200 Index - March 2021 @ AUD 5,400	700	317,050	0.02
プット・オプション(買い)合計 (プレミアム支払い金額の合計26,907,556アメリカ・ドル)		14,378,654	0.79
総投資額(取得原価 1,683,820,923アメリカ・ドル) <sup>(注2)</sup>		1,771,752,373	97.33
その他資産、負債		48,581,110	2.67
純資産額		1,820,333,483	100.00

(注1) 利率は購入時の年率利回りです。

(注2) 2020年1月31日現在、取締役会の採用する方針に従い公正価格を用いて評価された証券は以下のとおりです。

時価評価額 (アメリカ・ドル)	ファンドにおける時価評価額の比率 (%)	銘柄数
162,046,599	9.15%	14

## 損益及び純資産変動計算書(2020年1月31日に終了した計算期間)(アメリカ・ドル表示)

<b>投資純損益</b>	
収益	
配当金	10,431,413
利息収入	17,260,246
買い戻し契約に係る利息収入	535,092
その他	80
源泉税	-1,498,695
<b>投資総収益</b>	<b>26,728,136</b>
費用	
投資顧問料	12,257,553
販売サービス手数料	9,222,800
管理会社手数料	285,966
有価証券等保管費用	374,960
受益者関連費用	463,508
印刷費用	55,105
監査等費用	45,833
ルクセンブルグにおける純資産に基づく年次税	593,227
利息に係る費用及び類似費用	22,975
諸経費	98,842
<b>総費用</b>	<b>23,420,769</b>
関係法人からの費用戻入	-27,529
<b>純費用</b>	<b>23,393,240</b>
<b>投資純損益</b>	<b>3,334,896</b>
<b>投資、デリバティブ、為替取引に係る実現・評価損益</b>	
投資、デリバティブ、為替取引に係る実現純損益	12,137,614
投資、デリバティブ、為替取引に係る評価損益増減(ネット)	77,169,283
<b>運用による純資産の増減</b>	<b>92,641,793</b>
受益者に払出表明された分配金	-10,735
設定・解約による純資産の増減額	973,035,843
<b>純資産の増減合計</b>	<b>1,065,666,901</b>
<b>純資産</b>	
期首純資産	754,666,582
期末純資産	1,820,333,483

## 1口当たり純資産価格(2020年1月31日現在)

ZH1円シェア・クラス	10,673円
-------------	---------

## 発行済受益証券(2020年1月31日現在)

ZH1円シェア・クラス	136,061口
-------------	----------

(注1) 2020年1月31日現在、ファンドで保有するシェア・クラスを特定した外国為替先渡し契約は以下のとおりです。ファンドは、これらのデリバティブ契約で生じる責任をカバーする十分な現金及び(又は)その他証券を保有していました。

シェア・クラスを特定した外国為替先渡し契約

売り/買い	通貨	カウンター・パーティ	受け渡し額	決済日	交換額 (アメリカ・ドル)	評価額 (アメリカ・ドル)	評価損益 (アメリカ・ドル)
ZH1円シェア・クラス							
評価益が発生している取引							
買い	日本円	Brown Brothers Harriman	1,454,834,743	28/02/2020	13,352,506	13,443,581	91,075

(注2) 2020年1月31日現在、ファンドで保有する買い戻し契約は以下のとおりです。

買い戻し契約

カウンター・パーティ	満期日	金利	通貨	時価評価額	担保金
Merrill Lynch, Pierce, Fenner & Smith, Inc.	3/02/2020	1.57%	アメリカ・ドル	34,531,000	35,391,834

(注3) 計算期間におけるサブファンドの取引に係る費用は、255,416アメリカ・ドルです(リサーチ関連費用が含まれる場合があります)。取引に係る費用には、証券、短期資産、デリバティブ、その他資産の取引に係る売買手数料、及び保管受託銀行の取引執行に係る手数料が含まれます。売買手数料は、有価証券明細の取得原価、または損益及び純資産変動計算書の投資、デリバティブ、為替取引に係る実現純損益に含まれます。マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニーによるリサーチに対する払戻金は、損益及び純資産変動計算書のその他に含まれます。保管受託銀行の取引執行に係る手数料は、損益及び純資産変動計算書の有価証券等保管費用に含まれます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	信託期間は2010年6月14日から無期限です。	
運用方針	主として、「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。	
主要運用対象	FOFs用 短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	FOFs用 短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	外貨建資産への投資は行いません。
	短期金融資産 マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針にもとづき、分配を行います。</p> <p>(1) 分配対象額の範囲 経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>(2) 分配対象額についての分配方針 委託者が、基準価額水準、市況動向等を考慮して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。</p>	

## FOFs用短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)

### 運用報告書(全体版)

第9期(決算日 2019年9月25日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

### お問い合わせ先

フリーダイヤル:0120-668001

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

<301038>

**【本運用報告書の記載について】**

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 配 分	期 騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
第5期(2015年9月25日)	9,975	0	△0.1	57.8	—	2
第6期(2016年9月26日)	9,962	0	△0.1	35.9	—	4
第7期(2017年9月25日)	9,941	0	△0.2	3.9	—	6
第8期(2018年9月25日)	9,920	0	△0.2	3.7	—	9
第9期(2019年9月25日)	9,897	0	△0.2	—	—	115

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

## 当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
(当 期 首) 2018年 9月25日	円	%	%	%
9月末	9,920	—	3.7	—
10月末	9,919	△0.0	3.7	—
11月末	9,916	△0.0	0.4	—
12月末	9,914	△0.1	—	—
2019年 1月末	9,913	△0.1	—	—
2月末	9,911	△0.1	—	—
3月末	9,909	△0.1	—	—
4月末	9,907	△0.1	—	—
5月末	9,905	△0.2	—	—
6月末	9,903	△0.2	—	—
7月末	9,901	△0.2	—	—
8月末	9,899	△0.2	—	—
(当 期 末) 2019年 9月25日	9,898	△0.2	—	—
	9,897	△0.2	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

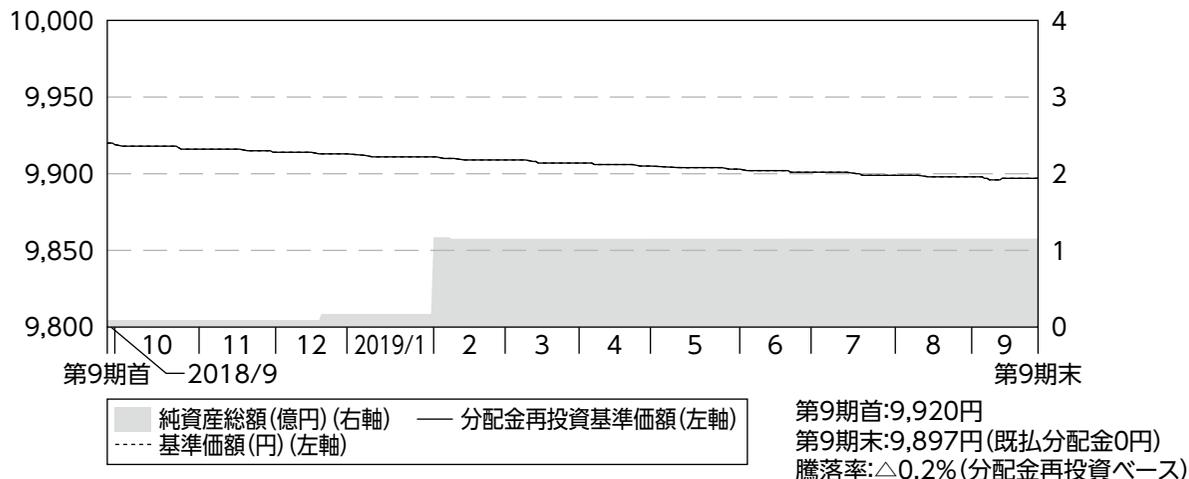
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### 基準価額等の推移

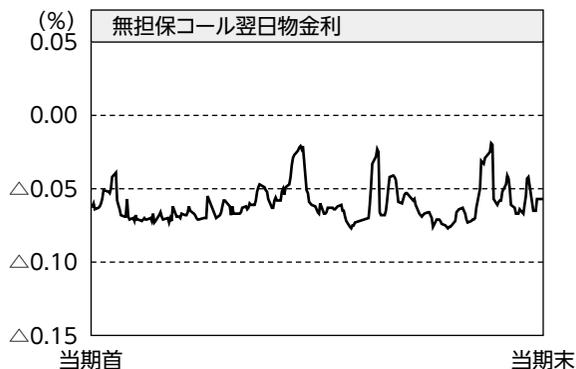


- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2018年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りはマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08~△0.02%近辺で推移しました。このような中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行いました。しかし、マイナス利回りや信託報酬などのコスト要因により、基準価額は小幅に下落しました。

## 投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に $\Delta$ 0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね $\Delta$ 0.08～ $\Delta$ 0.02%近辺で推移しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

### 【「短期金融資産 マザーファンド」の運用経過】

日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

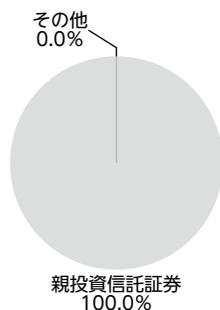
## 当ファンドの組入資産の内容

### ○組入ファンド

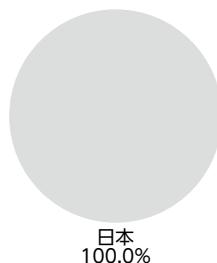
	当期末
	2019年9月25日
短期金融資産 マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

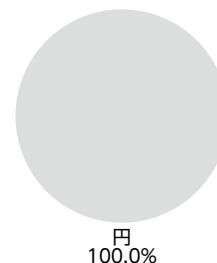
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定していません。

## 分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第9期	
	2018年9月26日～2019年9月25日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	482

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

## 今後の運用方針

主として、短期金融資産 マザーファンドの受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行います。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年9月26日~2019年9月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	14円	0.140%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,907円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(11)	(0.108)	
(販売会社)	(1)	(0.011)	
(受託会社)	(2)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	1	0.008	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(1)	(0.005)	
(その他)	(0)	(0.003)	
合計	15	0.148	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

### <親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 106,822	千円 108,254	千口 1,985	千円 2,011

## 利害関係人<sup>\*</sup>との取引状況等

### ■利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.158884	百万円 0.158884	% 100.0	百万円 0.158884	百万円 0.158884	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	15	2	13.3	15	2	13.3

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

### <短期金融資産 マザーファンド>

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 160,361	百万円 160,361	% 100.0	百万円 160,361	百万円 160,361	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	4,783,275	603,638	12.6	4,782,299	603,726	12.6

<平均保有割合 0.5%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

### <親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 9,085	千口 113,922	千円 115,391

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、8,727,644千口です。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
短期金融資産 マザーファンド	千円 115,391	% 99.9
コール・ローン等、その他	144	0.1
投資信託財産総額	115,535	100.0

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2019年9月25日現在
(A)資 産	115,535,411円
コール・ローン等	141,673
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	115,391,907
未 収 入 金	1,831
(B)負 債	85,780
未 払 信 託 報 酬	81,556
そ の 他 未 払 費 用	4,224
(C)純 資 産 総 額(A-B)	115,449,631
元 本	116,655,179
次 期 繰 越 損 益 金	△1,205,548
(D)受 益 権 総 口 数	116,655,179口
1万口当たり基準価額(C/D)	9.897円

### ■損益の状況

項 目	当 期 自 2018年9月26日 至 2019年9月25日
(A)配 当 等 収 益	△2円
支 払 利 息	△2
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△61,285
売 買 益	188
売 買 損	△61,473
(C)信 託 報 酬 等	△115,175
(D)当 期 繰 越 損 益 金(A+B+C)	△176,462
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△33,546
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△995,540
(配 当 等 相 当 額)	(5,542,046)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△6,537,586)
(G)計 (D+E+F)	△1,205,548
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△1,205,548
追 加 信 託 差 損 益 金	△995,540
(配 当 等 相 当 額)	(5,539,644)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△6,535,184)
分 配 準 備 積 立 金	94,278
繰 越 損 益 金	△304,286

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

#### <注記事項>

※当ファンドの期首元本額は9,289,891円、期中追加設定元本額は109,281,288円、期中一部解約元本額は1,916,000円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	－円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円
(C) 収益調整金額	5,539,644円
(D) 分配準備積立金額	94,278円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	5,633,922円
(F) 期末残存口数	116,655,179口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	482円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

## お知らせ

---

当ファンドの委託会社であります三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社は、2018年10月1日付で、三井住友信託銀行株式会社の運用事業に係る権利義務を承継いたしました。なお、本件承継に伴いファンドの運用方針、運用プロセス等に変更はありません。

# 短期金融資産 マザーファンド

## 運用報告書

第12期（決算日 2019年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

### 【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	純資産額
	期騰落率	中率	期騰落率	中率		
第8期(2015年9月25日)	円 10,151	% 0.1	10,115	% 0.1	% 57.8	百万円 7,434
第9期(2016年9月26日)	10,153	0.0	10,116	0.0	36.0	7,659
第10期(2017年9月25日)	10,146	△0.1	10,111	△0.0	3.9	7,717
第11期(2018年9月25日)	10,138	△0.1	10,106	△0.1	3.7	8,170
第12期(2019年9月25日)	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	8,839

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

## 当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率
	騰落率	率	騰落率	率	
(当期首) 2018年 9月25日	円 10,138	% —	10,106	% —	% 3.7
9月末	10,138	0.0	10,106	△0.0	3.7
10月末	10,136	△0.0	10,105	△0.0	0.4
11月末	10,135	△0.0	10,104	△0.0	—
12月末	10,135	△0.0	10,104	△0.0	—
2019年 1月末	10,134	△0.0	10,103	△0.0	—
2月末	10,133	△0.0	10,103	△0.0	—
3月末	10,132	△0.1	10,102	△0.0	—
4月末	10,131	△0.1	10,102	△0.0	—
5月末	10,131	△0.1	10,101	△0.0	—
6月末	10,130	△0.1	10,101	△0.0	—
7月末	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—
8月末	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—
(当期末) 2019年 9月25日	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—

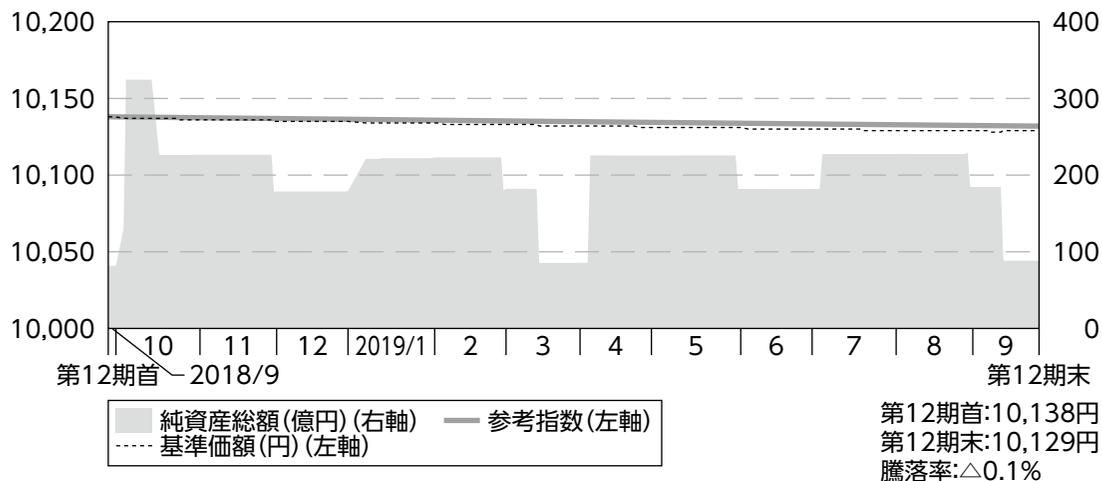
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

## 当期中の運用経過と今後の運用方針

### 基準価額等の推移



(注)参考指数は、2018年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りはマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08～△0.02%近辺で推移しました。このような中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行いました。しかし、マイナス利回りなどの要因により、基準価額は小幅に下落しました。

## 投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08～△0.02%近辺で推移しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

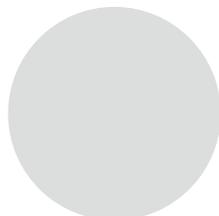
日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

## 当ファンドの組入資産の内容

○上位10銘柄

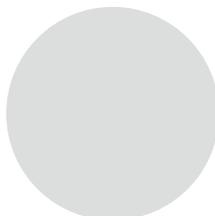
当期末における該当事項はありません。

○資産別配分



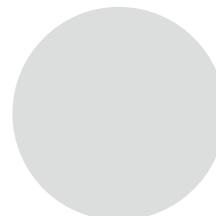
短期金融資産等  
100.0%

○国別配分



日本  
100.0%

○通貨別配分



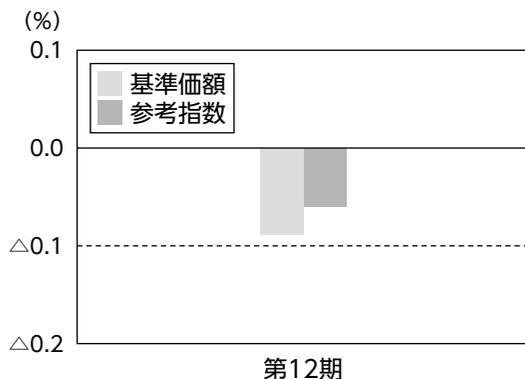
円  
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



## 今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年9月26日~2019年9月25日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用  (保管費用)  (監査費用) (その他)	0  (-)  (-) (0)	0.005  (-)  (-) (0.005)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	0	0.005	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10,132円)で除して100を乗じたものです。

## 売買および取引の状況

### < 公社債 >

		当 期	
		買 付 額	売 付 額
国 内	社債券（投資法人債券を含む）	千円 —	千円 — (300,000)

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) ( )内は償還による減少分です。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## 利害関係人<sup>※</sup>との取引状況等

### ■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 160,361	百万円 160,361	% 100.0	百万円 160,361	百万円 160,361	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	4,783,275	603,638	12.6	4,782,299	603,726	12.6

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

当期末における該当事項はありません。

## 投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,843,080	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,843,080	100.0

## 資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2019年9月25日現在
(A)資 産	8,843,080,844円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,843,080,844
(B)負 債	3,259,864
未 払 解 約 金	3,241,831
未 払 利 息	15,653
そ の 他 未 払 費 用	2,380
(C)純 資 産 総 額(A-B)	8,839,820,980
元 本	8,727,644,976
次 期 繰 越 損 益 金	112,176,004
(D)受 益 権 総 口 数	8,727,644,976口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,129円

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2018年9月26日 至 2019年9月25日
(A)配 当 等 収 益	△15,461,057円
受 取 利 息	625,332
支 払 利 息	△16,086,389
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△610,000
売 買 損	△610,000
(C)そ の 他 費 用	△816,874
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△16,887,931
(E)前 期 繰 越 損 益 金	110,872,101
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	635,152,092
(G)解 約 差 損 益 金	△616,960,258
(H) 計 (D+E+F+G)	112,176,004
次 期 繰 越 損 益 金(H)	112,176,004

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は8,059,144,217円、期中追加設定元本額は47,215,633,349円、期中一部解約元本額は46,547,132,590円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	6,760,615,573円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	1,732,720,239円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	113,922,310円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	72,744,502円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	34,395,203円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
ブラジル国債ファンド(毎月分配型)	2,120,953円
米国成長株式ファンド	493,486円
アメリカ高配当株オープン(毎月決算型)	296,510円
ブラジル国債ファンド(年2回決算型)	140,627円
アメリカ高配当株オープン(年2回決算型)	98,901円
TCAグローバル・キャピタルファンド(毎月決算型)	98,805円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	87,680円
日本株配当戦略投信2016-09(適格機関投資家専用)	9,873円
日本株配当戦略投信2019-09(適格機関投資家専用)	9,873円
北米株配当戦略投信2018-08(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	9,873円

## お知らせ

当ファンドの委託会社であります三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社は、2018年10月1日付で、三井住友信託銀行株式会社の運用事業に係る権利義務を承継いたしました。なお、本件承継に伴いファンドの運用方針、運用プロセス等に変更はありません。